



# よくがんばりました

\* 敬称略

No.	表彰名		成績等	クラス	氏名	備考
1	第35回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	男子1000m	3分19秒51	第7位	6年1組	坂井 大将
2	第7回 栃木市民 陸上大会	女子4年100m走	16秒14	第5位	4年1組	小川 来愛
3		男子6年100m走	13秒98	第3位	6年1組	バジェホ タケジ
4		女子6年100m走	14秒67	第3位	6年1組	片柳 実花
5		男子5年200m走	31秒24	第4位	5年2組	片柳 隆惺
6		女子5年走り高跳び	120cm	第1位	5年2組	真壁 夏月
7		男子5年走り高跳び	105cm	第2位	5年1組	川田 輝彦
8		女子5年走り幅跳び	368cm	第1位	5年2組	梶木 萌伽
9			324cm	第2位	5年1組	高山 結愛
10		男子5年走り幅跳び	351cm	第3位	5年2組	熊地 凌
11			325cm	第5位	5年1組	塚原 颯汰
12		男子6年走り幅跳び	359cm	第6位	6年1組	茂木 翔太
13		女子6年800m走	2分45秒43	第3位	6年1組	稲見 愛羅
14		男子6年1500m走	5分03秒82	第1位	6年1組	坂井 大将
15		男子4×100mリレー	57秒95	第5位	5年1組	佐柄 遙人
16					5年2組	熊地 凌
17					6年1組	土田 琢己
18					6年1組	バジェホ タケジ
19					6年1組	相田 玲音
20		女子4×100mリレー	57秒73	第3位	6年1組	稲見 愛羅
21					6年1組	片柳 実花
22					5年2組	真壁 夏月
23					5年2組	梶木 萌伽
24					6年1組	新村 心椰

## 『みんなが気持ちよく らせる町に』

4年生の「総合的な学習の時間」の授業です。元・アーチェリー国体選手の吉岡洋先生から、車椅子の生活に係る話を聞いた後、実際に車椅子に乗って体験をしたりして多くのことを学習しました。



# 『チーム南小』職員紹介 No.5

こまつ ゆうか 小松 由佳	特別支援学級「かがやき学級」の担任。「きらめき学級」担任の田中新一先生と力を合わせて、特別支援学級の子どもたちを支援しています。また、4・5・6年生が関わるクラブ活動の計画を立てたり、課外活動(陸上競技・水泳・ハンドボール)に取り組む子どもたちに、適切なアドバイスを送ったりしています。		
	自分がめざす先生	「しん」のぶれない先生	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりとした考えをもって周りに影響されない</li> <li>外部からの圧力によって方針を変えることがない</li> <li>動揺するようなことがあっても平然としている</li> </ul>
	大切にしているもの・こと・言葉	「ごめんなさい。」 「ありがとう。」	自分の人生を生きる上でも、子どもたちを教える上でも、この二つの言葉はセットで大切。
	おまけ	中学生までは、職員室は好きではなかった。職員室と言えば、自分にとっては「おられる場所・叱られる場所」だった。ところが、今では・・・。	

たなか しんいち 田中 新一	特別支援学級「きらめき学級」の担任。また、子どもたちに効果的な指導方法・支援方法を、各学級担任と連絡を取り合っ一緒に考える業務にあたっています。さらに、子どもたちが人間らしく幸せに生きていく権利(人権)について、考える機会を作ったり人権を守る教育を進めたりしています。		
	自分がめざす先生	いいまちにはいい学校がある。では「いい学校には〇〇がある(いる)」の〇〇は何かをいつも考えています。現在は『いいミドルリーダー』をめざしています。ミドルリーダー…自ら率先して学校教育の推進にあたるリーダー	
	大切にしているもの・こと・言葉	とうしんたい 等身大の自分	見栄(みえ)をはらないこと 見栄…自信ありげな大げさな態度をとること
	おまけ	英語を学び始めた時からずっと、筆記体で書いていた。高校入学後、英語の授業では、回りの友だちは筆記体ではなく、全員「ブロック体(Tanaka)」で書いていた。何だって！筆記体の方が単語が絶対覚えやすいのに！！	

さやま よしえ 佐山 良江	1年1組の担任です。また、「学びに向かう学級づくり・子どもたちが意欲的に取り組む授業づくり」について、多くの職員にアドバイスを送っています。我々職員室の仲間の中では、黒子みどり先生とともに、最も「チーム南小」に関することをいっぱい知っている先生です。		
	自分がめざす先生	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人の個性を大切に</li> <li>互いに認め合える</li> </ul> このような学級づくりをめざす教師	
	大切にしているもの・こと・言葉	努力	中学時代に、授業や部活動などに一生懸命に取り組んだ記憶がある。そこで「努力する」大切さを学んだ。それ以来「努力」を実践している。
	おまけ	「南Mステ」に出場するために、子どもたち自ら考え、ダンスや歌の練習や楽器の演奏を、自主的に取り組んでいる子どもたち。そして当日、一つの作品としていきいき発表する子どもたち。毎回心に残っています。	

「南Mステ」とは

平成24年から始まった体育館ステージ発表会。今年で8年目を迎える。毎年、2学期に2回に分けて実施。発表する時間はロング昼休み。出演を希望する子どもたちが自主的に発表。見学児童も希望者。発表内容は「歌」・「楽器の演奏」・「ダンス」など。  
今年11月の予定